



○係員時代 〈地域づくりの支援から地域づくりの現場へ〉

最初の仕事は、ふるさと創生で盛り上がった個性あふれるまちづくりや地域づくりの支援でした。それぞれの地域で、将来のために真剣に取り組む皆さんのため、自分がどう関わり、どう貢献できるのかを考え続ける毎日でした。地方行財政の重要施策のとりまとめにも関わり、地方自治行政を通じて日本全体の動きを学びました。その後、鹿児島県に赴任し、制度や施策がどのように地域の現場で活用されるのか、体感しました。

○係長時代 〈地方自治の視点で行政の仕組みを変革〉

係長時代は、地方分権改革に取り組みました。国と地方を上下・主従の関係から対等・協力の関係へ移行させ、中央省庁主導の縦割りの画一的行政システムから住民主導の個性的で総合的な行政システムに転換するため、「地方分権一括法」が制定されました。各省庁や政党との調整、法律の立案作業、国会審議の対応など、プレッシャーもありましたが、まさに行政の仕組みの大変革に携わったことで、大きく成長できたと思います。

○今、そしてこれから 〈地域の魅力や資源を磨き、日本の活力に!〉

我が国は人口減少社会に入りました。そうした中にあっても、地域の皆さんのが、安心して暮らしていくよう、地域の実情に合わせて、活力を持ち、持続可能な地域社会を創っていく必要があります。地域の魅力や資源を活かした仕事づくりを支援したり、地域への「ヒト・情報」の流れを創出する事業を展開することによって、地域力を高め、そのことで日本全体が活力に満ちていくことを目指して日々奮闘しています。

MESSAGE

行政の仕事をするには、何よりも、より良い社会を創っていきたいという強い思いが必要です。未来を創っていく仕事は、自分のフィールドも大きく広がる魅力にあふれていますので、是非チャレンジしてください。

Profile

平成 4年 4月 自治省採用
大臣官房企画室
平成 6年 4月 鹿児島県総務部地方課
平成 8年 4月 行政局行政課
平成10年 4月 行政局行政課行政第三係長
平成13年 1月 総務省自治行政局行政課行政第三係長
平成14年 4月 自治行政局行政課行政第二係長
平成15年 4月 新居浜市企画部長
平成18年 4月 自治大学校庶務課主幹
平成20年 4月 自治行政局行政課主幹
併任 自治行政局行政課総務室課長補佐
平成22年 4月 岡山県消防保安課長
平成23年 4月 岡山県総合政策局地方分権推進課長
平成25年 4月 自治行政局行政課監査制度専門官
併任 自治行政局行政課長補佐
平成28年 4月 地域力創造グループ地域政策課課長補佐
平成28年10月 現職



説明を受けている様子